



広島湾さとうみネットワーク 令和元年度 第2回ワークショップを開催しました！

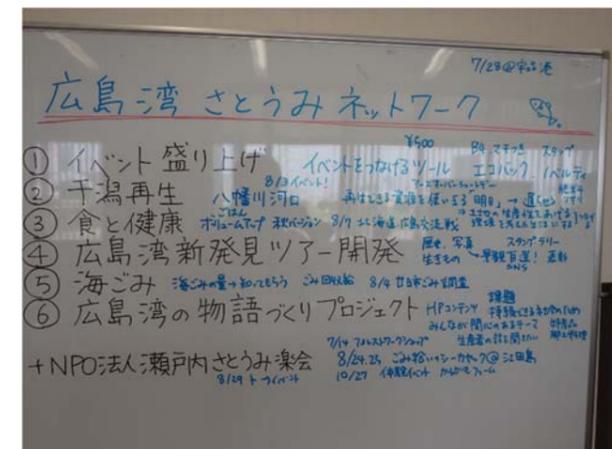
前回（5月26日）のワークショップでは今年度実施するプロジェクトを決定しましたが、今回のワークショップではさらに議論を深め、今後のプロジェクトの進め方についての具体的な議論を行い、活動計画の発表を行いました。

11月4日（月・祝）に開催する広島湾さとうみネットワークの広報イベントについては、名称を「広島湾さとうみフェスタ」とすることと、今後はイベントの企画運営を行う「広島湾さとうみフェスタ実行委員会」を組織して具体的に検討していくことを決定しました。

また、広島湾さとうみネットワークのホームページに掲載するコンテンツ案、広島湾さとうみネットワークのロゴマークについての議論も行いました。

次回のワークショップは9月の開催を予定しておりますので、今回ご参加いただけなかった方も、ぜひお気軽にご参加いただけますようお願い致します！

開催日：令和元年7月28日（日）13:30-17:00
会場：広島港宇品旅客ターミナル2階イベントホール
参加者：37名
プログラム（全体コーディネーター：県立広島大学 百武ひろ子 教授）：
・前回のワークショップの振り返り
・各プロジェクト、NPO 法人瀬戸内さとうみ楽会の活動報告
・各プロジェクトの今後の進め方
・11月4日開催の広報イベントの企画内容
・広島湾さとうみネットワークのホームページ案 など



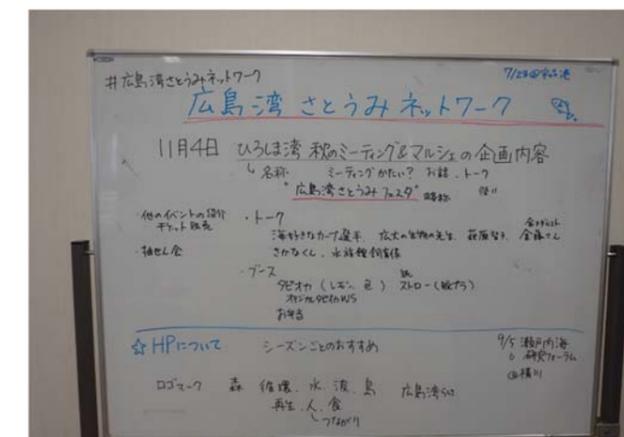
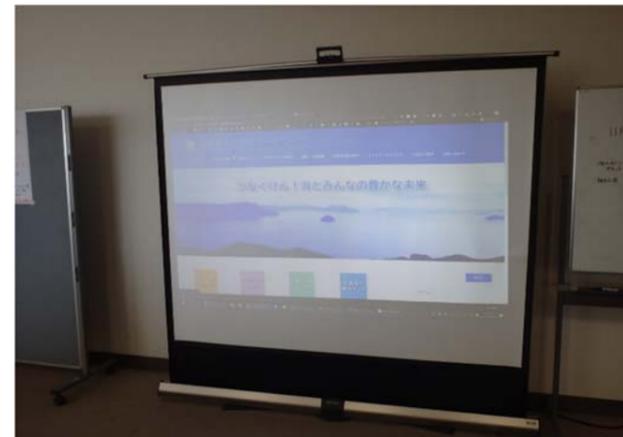
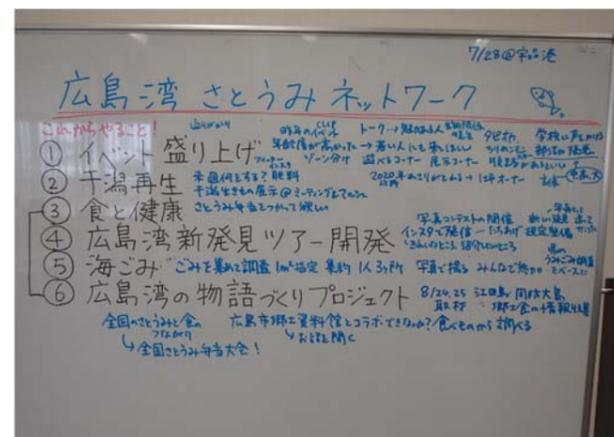
各プロジェクトのこれまでの活動報告

各プロジェクトの活動報告（まとめ）



ワークショップの様子

各プロジェクトの活動計画の発表



各プロジェクトの活動計画（まとめ）

話題提供（CLIP HIROSHIMA）

広島湾さとうみネットワークホームページ案

広島湾さとうみネットワーク全体の検討事項

☆イベント盛り上げプロジェクト

これまでの活動報告

- ・今後のイベントで共通して使えるようなエコバッグの素材を調べた。→B4 サイズ、まち付き
- ・UV レジンによるスタンプ（エコバッグと同様、イベントで共通して使えるグッズ）を試作した。
→UV レジンのスタンプ製作に必要な機材（UV ライト等）は広島湾さとうみネットワーク会員が所有しているので、参加費 500 円程度（材料費のみ）で、みんなでスタンプをつくるワークショップを開催したら面白い。

今後の活動計画

- ・引き続き、**エコバッグの試作の準備**を進める。
- ・**UV レジンを使ったスタンプづくりワークショップの開催を企画**する。

（以下、今回参加したメンバーによる新しい提案）

<11月4日のイベントを盛り上げる！>

ターゲット：

- ・若い世代（10-20代）、海に関心がない人達（ファミリー）

コンテンツ：

- ・話題のもの（タピオカ）
- ・学校の部活動の発表の場にする（ステージが常に何かで賑わっているようにする）
- ・トークに、魅力がある人を呼ぶ（大学の生き物の先生→高校生が集まる）
- ・安価なものや海のものをつくるワークショップ（貝殻ペン立て、チリメンモンスターなど）

会場：

- ・ゾーン分けして、順路をうまく設定する。

情報発信：

- ・Twitter や Instagram を活用する。
- ・学校からの案内を送る。
- ・世代によって広報の手段を変える。

☆干潟再生プロジェクト

これまでの活動報告

- ・8月3日（土）に、八幡川河口干潟でアサリ養殖場整備イベントを行うので、そのための準備を行った（アサリの生育を促進する肥料の調達等）。
- ・アサリ用の肥料について、広島大学が尾道糸崎港海老地区干潟で実施中の実験結果について紹介した（肥料を散布した場所では、散布しない場所に比べアサリが有意に大きくなった）。

今後の活動計画

- ・**8月3日（土）に、八幡川河口干潟でアサリ養殖場整備イベントを開催**する。
→ アサリ用の肥料を散布する。
- ・**11月4日の広報イベントにおいて、活動報告と、水生生物の展示を実施**する予定。
- ・2020年以降、干潟の1坪オーナー制度をクラウドファンディングで実施したい。

☆海ごみプロジェクト

これまでの活動報告

- ・国土交通省の海面清掃船おんど 2000 での体験学習を実施した。また、おんど 2000 が回収したごみのデータを入手した。
- ・海ごみのフィールドワークを企画した（8月4日に海岸調査を実施予定）。

今後の活動計画

- ・**8月4日に、海ごみのフィールドワークを行う。**
- ・**各メンバーが、どこかの海岸の 1m×1m の範囲でごみの分類調査を行う**（1人3箇所）。
→（アドバイス）ごみを分別するのは大変なので、範囲を決めて写真を撮影してはどうか？

→（アドバイス）広島湾再生推進会議では、広島湾再生行動計画（第二期）のフォローアップで、広島湾内の漂着ごみマップを作成しているので、そのデータを提供してもらい、調査する海岸を絞り込んでどうか。
- ・**11月4日の広報イベントでは、海ごみについて調べた結果を発表**する。

☆広島湾新発見ツアー開発プロジェクト

これまでの活動報告

- ・今後開催するツアーの企画書（2つ）を作成した。

- ①広島湾の生き物スタンプラリー：広島湾の生物関連の環境学習施設を巡るスタンプラリー
- ②広島湾いいところ悪いところ新発見コンテスト：広島湾のよい景観、悪い景観を写真に撮って、Facebook 等へ投稿し、閲覧者から投票を受けるコンテストを開催する。

今後の活動計画

- ・Instagramで広島湾の写真（きれいなところ、紹介したいところ）を投稿する。
→ 11月4日の広報イベントで、写真コンテストの開催を告知する。
- ・Instagramでの発信方法（規定等）を検討する。
→（アドバイス）ハッシュタグを決めてはどうか？
ハッシュタグ「#広島湾さとうみネットワーク」を使って投稿していく。
- ・他のプロジェクトからも、海辺の写真などを撮りだめておいていただきたい。

☆食と健康プロジェクト

これまでの活動報告

- ・前回のワークショップ（里海弁当試食会）での意見を踏まえ、お弁当のご飯の量を1割ボリュームアップしたことで満足度が向上した。今後は、季節別のお弁当を試作していきたい。
- ・里海弁当について、他県の人、色々な人の意見を聞くため、8月7日～9日に北海道で「北海道・広島 食の交流戦」イベントを行う。

今後の活動計画

- ・8月7日～9日に「北海道・広島 食の交流戦」を開催する。
→ 今後、全国の里海と食の繋がりを全国に広げていき、将来的には全国里海弁当大会を開催したい（まずは北海道で試してみる）。
- ・11月4日の広報イベントにおいて、里海弁当の秋バージョンを販売する予定。

☆広島湾の物語づくりプロジェクト

これまでの活動報告

- ・広島湾の食材、郷土食を調査し、マッピングを行った。
- ・今後は場所を絞り込んで、生産者等へのインタビューを実施する予定。

今後の活動計画

- ・8月24日～25日の2日間で、江田島市と周防大島町の取材旅行を企画する。
→ 取材には、知り合いの写真家の方に協力していただく（一緒に同行）。

→ 江田島市の取材先は、江田島市地域おこし協力隊の方に相談する。
→ 周防大島町の取材先は、広島湾さとうみネットワーク会員で周防大島町の方に相談する。
- ・広島湾の郷土食のレシピを、広島湾さとうみネットワーク会員から募集する（メールを送付）。
→ 昨年度開催したレシピコンテストで使用した投稿用紙のフォーマットを活用し、レシピを記入してもらう。

→ 集まったレシピを、クックパッドのさとうみページで公開する。
- ・食文化（郷土食）の広島湾ポータルサイトを作成する。
→ 食べたいものを地図上で検索して、行き先を決めることができるようにすることで、従来の観光ホームページとの差別化を図る。

→ 掲載するお店の情報は、広島湾さとうみネットワーク会員から募集する（出来れば、ホームページへの掲載許可も取ってもらう）。
- ・11月4日の広報イベントで、広島市郷土資料館とコラボ出来ないか検討する。
→ 広島市郷土資料館には、広島湾の様々な物語に関する資料がある（あまり知られていない）。

☆11月4日開催の広報イベントの企画について

<イベントの名称>

- ・「広島湾さとうみフェスタ」に決定。次回までに親しみやすい略称を検討する。

<トークに呼びたい人>

- ・海が好きなカープの選手、大学の生物の先生、地元出身のオリンピック出場経験者、水族館の飼育係の方 など
- ・CLiP HIROSHIMA から提案のあった、「水ケーション」の荻原さんのような有名人などを目玉にしてはどうか？
- ・次回までに、もう少し身近な人で、来てもらいたい方を考える。

<ブースのアイデア>

- ・タピオカ → 広島産レモンを使う（ストローは自然に還るものを使用）。
- ・片栗粉で手づくりするタピオカドリンク ワークショップ
- ・里海弁当（秋バージョン）の販売
- ・抽選会を実施してはどうか？→会場内で使える割引券などが当たる
- ・別の場所で開催する関連イベントのチケットを、11月4日のイベントで紹介したり、チケットを販売してはどうか。

<イベントの企画運営>

- ・今後はイベントの企画運営を行う「広島湾さとうみフェスタ実行委員会」を組織し、具体的に検討していくことを決定した。広島湾さとうみフェスタ実行委員会への参加を募ったところ立候補者があり、今後これらの方と一緒にイベントの詳細を検討していくこととなった。

☆広島湾さとうみネットワーク ホームページに掲載するコンテンツについて

- ・広島湾の季節毎のおすすめ情報を掲載する。
- ・その他、コンテンツのアイデアがあれば次回ワークショップで提案すること。

☆広島湾さとうみネットワークのロゴマークの制作について

- ・ロゴマークに入れたい要素として、以下のキーワードをデザイナーに伝える。

(キーワード)

森、 波、 循環、 再生、 人の繋がり、 水、 食、 島、 広島湾らしさ

会員からの報告、情報提供

①瀬戸内さとうみ楽会（設立準備中のNPO法人）より、これまでの活動報告と、今後のイベント予定について報告があった。

- ・8/24 or 25：江田島市でカヤック+ゴミ拾いイベントを開催
- ・8/29：イノベーション・ハブ・ひろしま Camps でトークセッションを開催
- ・10/27：安芸太田町かるがもファームで、野菜収穫+Take1 グランプリイベントを開催

②会員より、「瀬戸内海研究フォーラム in 広島（広島市西区民文化センター）」の開催告知があった。（9/5～6）

③百武教授より、川の日記念行事「第12回 “いい川”・“いい川づくり”ワークショップ in 滋賀・京都」の開催告知があった。（10/5～6）

イベント盛り上げプロジェクト

2019年11月4日を盛りあげる!!

ターゲット 若い年代(10-20代)
海に肉付けがない人たち (若者)

コンテンツ
話題のモノ (アポネカ) 海のフィールドで
有名な、学校の部活発表の場 有名な人のトーク
交通費が安い **会場** じゃんあけ
安価なモノ、海のモノ 貝殻ストラップ、ステジワーク休みの場
通すがりで気になった → 音楽が流れているが

情報 Twitter, Instagram, 学校からの案内, 世代によって変える

メンバー (☆...リーダー): 石川 利, 川上 山本 (野), 小池 山田, 藤浦 酒井

干潟再生プロジェクト

プロジェクトタイトル: 干潟再生

メンバー (☆...リーダー): 山本 山田 藤森 菅野 田路

プロジェクトの概要:
・八幡川河口(尾道)の干潟の管理の手直し → ボランティア募集
・活動の周知や環境教育が目的のイベントの企画

今後の活動内容:
プロジェクトの実施内容 (いつ、何を、どこで)
・7月11日 干潟の網の張り替え + 肥料の設置 (定期的)
・↑をいろいろの人が参加できるように広報します

次回ワークショップまでの進捗と打合せ:
・井口漁協との承諾と取り決め (アグリの肥料)
・肥料とイベントの準備
・井口漁協の承諾 OK
・肥料 ⇒ トリベンズ 20個入り
・45mmで 2㎡/個
・3/3 肥料設置とネットの張り替え

秋のミーティング&マルシェでしたいこと:
・活動報告
・水生生物の展示 (予定)

2020年以降にしたいこと:
・クラウドファンディング (一坪お)

ワークショップ等のスケジュール
2019.5.26 (イマココ!) → 2019.7 → 2019.9 → 2019.11 (秋のミーティング&マルシェ) → 2020~

海ごみプロジェクト

プロジェクトタイトル:

メンバー (☆...リーダー): 藤森 菅野 田路 山本 山田 藤浦 酒井

プロジェクトの概要:
調査 川と海の地域別海ごみ調査 (イベント)
認知 海ごみ調査の認知

今後の活動内容:
プロジェクトの実施内容 (いつ、何を、どこで)
・秋のミーティングとマルシェ
・個人で1m x 1mの範囲内での分別
・一人3ヶ所
・甘日市 食品 川
・ビニール ハット等 金属

次回ワークショップまでの進捗と打合せ:
・海ごみ調査の準備
・回収した場所の整理
・回収した場所の分別

秋のミーティング&マルシェでしたいこと:
・海ごみ調査の結果発表
・会場で行く予定
・海ごみの種類調査の結果発表

2020年以降にしたいこと:

ワークショップ等のスケジュール
2019.5.26 (イマココ!) → 2019.7 → 2019.9 → 2019.11 (秋のミーティング&マルシェ) → 2020~

広島湾新発見ツアー開発プロジェクト

プロジェクトタイトル: 広島湾新発見ツアー開発

メンバー (☆...リーダー): 白根 渡邊 谷本 田中 (川) 田中 (川) 藤森 菅野 田路 山本 山田 藤浦 酒井

プロジェクトの概要:
広島湾を好きになる、もらえるようなツアーを企画して、
広島湾を好きになる、もらえる。そこから環境問題について意識を持ってもらえるようにする。

今後の活動内容:
プロジェクトの実施内容 (いつ、何を、どこで)
・海ごみ調査 (4/7-20/17)
・広島湾の環境問題 (4/20/17)
・広島湾の環境問題 (4/20/17)

次回ワークショップまでの進捗と打合せ:
・実施内容についてミーティングを繰り返す。
・今後どのようなツアーを企画していくかを考える。

秋のミーティング&マルシェでしたいこと:
・去年同様のこと (ポスター、チラシ)
・写真コンテスト
・コンテスト結果 → 2020年以内の結果

2020年以降にしたいこと:

ワークショップ等のスケジュール
2019.5.26 (イマココ!) → 2019.7 → 2019.9 → 2019.11 (秋のミーティング&マルシェ) → 2020~

食と健康プロジェクト+広島湾の物語づくりプロジェクト

1/28 物語(川) + 食と健康 (コラボ)

11/4 2/15 2/15 2/15 2/15

11/4の 2/15で 広島市郷土資料館と コラボでできるか?

↓
広島湾の物語がある! (誰か知っている)

↓
地域の歴史を学ぶ (全国展開) 広島でやる! 主要な道で試みる。

1/28 小林北に 取材! 瀬川北に 紹介 + 同族会に伝える

1/28 郷土食のレシオ → レシオを全員に募集 (メール) ↓ レシオを7/10/10にのせる (7/20は印刷機を使用)

1/28 観光HP 200の5011 (地図を調査)

1/28 食料 郷土料理 Map 食の物語 (食の物語) (食の物語) (食の物語)

1/28 リンク → レシオ (食の物語) (食の物語) (食の物語)

1/28 掲載するお店の許可 (掲載) (全員に伝える)